



第37回 鳥取市公民館まつり 芸能発表会出演

湖  
山  
西

第27号  
責任者  
平家裕一

平成30年度も一年間の公民館活動に「協力いただき、当初の計画通り事業の推進が出来ました」と感謝申し上げます。

昨年より取り組んできた「公民館における若者のまちづくり事業」もほぼ検討が終わり、提言ができる状況にあります。

この検討委員会では、公民館の教室やサークル活動のより一層の充実を求めていくこと、湖山西地区の伝統行事・事業などについて、現状を把握しながら湖山西としての新たな文化やまちづくりとなるものを見つけ出し、提案を行うことを目的として取り組まれました。

具体的な施策については、今後検討をみながら、提言や実施をしていくことで考えてまいります。一面のご理解のご支援をいただければ幸いです。

また、今年度の第37回鳥取市公民館まつりでは、湖山西教室のコーラスアカシヤの皆さんと民謡教室の皆さんと

合同で出演し、好評を得たこともお知らせしたいと思います。

昨年鳥取市は中核市としてスタートしました。広域の運営業務も鳥取市に移管され事業も従来に比べ大幅に増加したことや、新年度は鳥取市庁舎も新築移転することから、新たな庁舎で市民サービスも充実され、よりよくなる事と願います。

これまでの取り組みについても従来通りでなく、着展的に改善されていくものと考えています。

今年5月には新年号となり、新たなスタートを切る年でもあります。公民館の事業についても、社会教育という観点で見直しながら、地域の皆様に関与する事業に取り組んでいき、親しみのある公民館活動を進めていきます。

引き続き、「いきいき・安心・安全」なまちづくりのため各種団体とも連携を取りながら進めてまいります。皆様の「協力」をお願いいたします。



湖山西地区公民館 館長 平家 裕一

### 湖山西地区の一層の生活環境の改善に向けて



### 『平成30年度 鳥取市公民館研究集会』での報告を終えて

鳥取大学地域学部地域学科地域創造コース2年 西谷 友貴

私は、先日開催された公民館研究集会にて、私たちが湖山西地区公民館における若者のまちづくり事業としてこれまで活動してきたこと、そしてこれからの展望について話させていただきました。このような機会が初めてのことであり、とても緊張しましたが、今までの活動の成果や、この活動を通して感じた地域の温もりを伝えることが出来ました。私たちが活動は今年度で一区切りとなりますが、この事業や発表は私の人生で大きな財産であります。最後になりますが、湖山西公民館の職員の皆様、鳥取市協働推進課の皆様、そして、私に湖山西の温もりを教えてくださいました地域の皆様に、深く申し上げます。本当にありがとうございました。

鳥取大学地域学部地域学科地域創造コース2年 西谷 友貴

先日開催された鳥取市公民館研究集会で、湖山西地区の公民館における若者のまちづくり事業の取り組みについて発表させていただきました。

湖山西地区では、昨年度から鳥取大学の学生が公民館でのまちづくり事業に参画しています。今年度は昨年度の活動も踏まえ、公民館の教室・サークル活動のパンフレット作成、新たな文化の創造や継承、鳥取大学構内での「湖山西文化交流会」の開催に取り組みました。研究集会での報告は、私たちのこれまでの活動を見つめ直す良い機会になったと強く実感しています。

また、この度の研究集会の主題は、「いつながる公民館」を研究する」であり、私たちは、大学生と公民館を「いつながる」取り組みを行ってきました。この「いつながる」活動が、湖山西の住民の皆様への今後の生活をより豊かにしていくことを願っております。

### 鳥取湖陵高校の社会貢献



中庭にある花壇に皆さんが育てた花を植栽していただきました。緑地デザイン科の生徒の皆さんです。夏の暑い時期だったので大変でした。ありがとうございました。



今年度は「平成最後の……」という言葉をよく耳にしました。公民館報も平成5年発行の創刊号以来、今日まで平成の時代を歩んできました。これからも続けていく責任を感じつつ、今号まで発行に際してご寄稿・ご協力頂きました皆様に、改めて感謝申し上げます。新元号の発表とともに、第27号がお手元に届いていることと願います。